

マルヤス岡崎蹴球新聞

発行人
スタジアム芸人
イケザえもん
@ikezaemon01



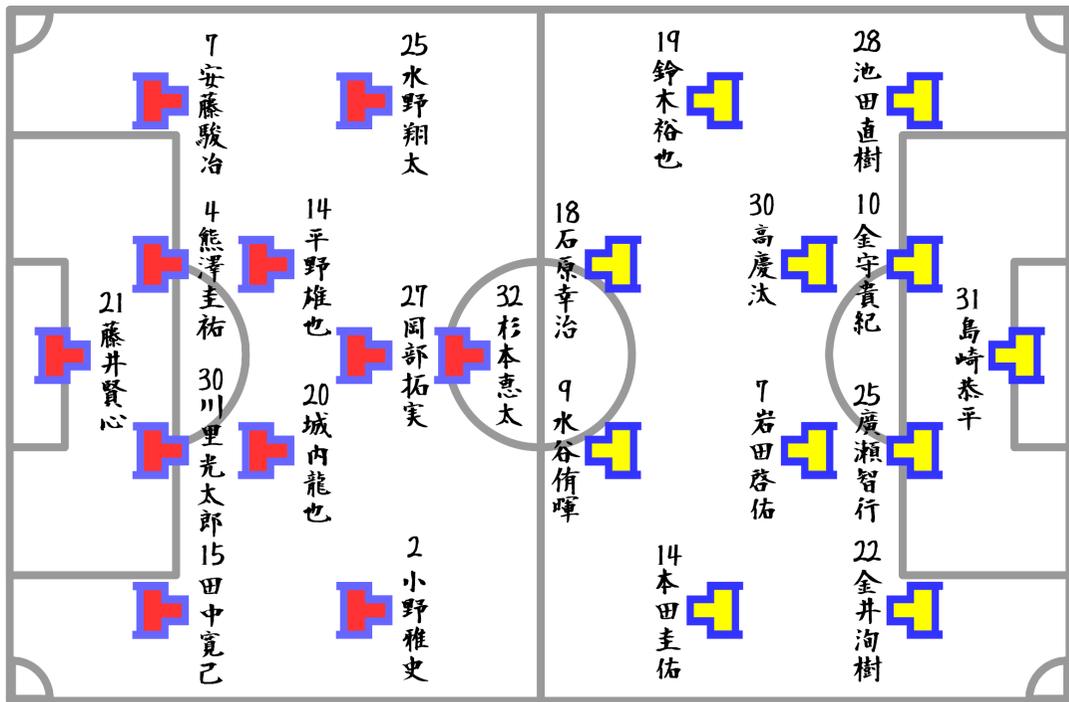
いつちよ… 頂点獲ってきますかア…!

第20回JFL ファーストステージ第2節
FCマルヤス岡崎 対 東京武蔵野シティFC



東京武蔵野シティFC

【本拠地】武蔵国 武蔵野市【監督】池上寿之
【1st・S】0勝0分1敗 勝ち点0 13位



蹴球合戦 予想布陣図 (FCマルヤス岡崎蔵)

[会場]名古屋市港サッカー場 [ボールパーソン]東海学園高校

【試合運営へのご協力を賜り誠にありがとうございます】



FCマルヤス岡崎

【本拠地】三河国 岡崎市【監督】北村隆二
【1st・S】0勝1分0敗 勝ち点1 6位

見慣れた景色に
潜むのは
— 今節の展望 —
願 願
祈 祈
浄 浄
土 土

記念すべき第20回のJFLが開幕した。今年も多士済々が揃い、簡単な試合は一つもないだろう。良いときも悪いときも「今日も一日がんばるぞい！」の気持ちで乗り越えたい。マルヤスの開幕戦は2対2のドロー。2点のリードを守りきれなかったが、アウェイで勝ち点1を得たことを前向きに考えたい。特に、新卒選手の活躍は大きな収穫といえる。

武蔵野は無念の黒星発進。しかし見どころはあり、シュートの数では相手を上回った。PKを物にできなかったことが大きく響いたが、手応えを持って今節に臨んでくるだろう。

JFL5年目を迎えたマルヤスと、第1回からJFLに参加する武蔵野。両者にとつて、この舞台での戦いは慣れたものだろうか。だが、勝敗の分岐点は見慣れた景色に潜む。何気ない一つのプレーが影響を与える。さあ、気持ちを新たに「ギュッと締まったゲーム」を贈ろう。目指すは今期の覇権だ。

東京武蔵野シティFC チーム紹介



Honda、ソニーとともに第1回から現行JFLに参戦するクラブ。JFLにおける「オリジナル・スリー」といったところ。チームのマスケットは象の「こはな」で、立体化プロジェクトも実施。クラウドファンディングの返礼品には「象に似ている」という理由でやかんを採用した。攻めの姿勢が光る。



マルヤス時間遡行

創部
五十周年

時は西暦2018年。創部50周年を迎えたFCマルヤス岡崎による新たな戦いが始まった。歴史を塗り替える使命を与えられた選手たちによつて励起された企業チーム・FCマルヤス岡崎。これは、そんなマルヤスの50年間に起きた出来事を、少しずつ振り返る物語。

1968年 創部

西暦1968年。FCマルヤス岡崎は「マルヤス工業サッカー部」として産声をあげた。愛知県サッカー協会に加盟し、愛知県実業団リーグ6部に参戦。ここからチームの歴史が始まったのである。

この年、武蔵野市では市民会館が開館。旧市立第二小学校の一部を活用し、主に市民活動のための貸館業務を行うことになった。しかし、元の校舎が木造だったこともあり、開館から10年を過ぎると徐々に老朽化。これを受け、1984年にはリニューアルオープンを果たした。その後、会館独自の事業にも着手。社会教育施設としての業務も始めた。

現在の武蔵野市民会館は会議室や講座室をはじめ和室、美術工芸室、料理室、音楽室などの様々なスペースを備え、市民の生涯学習に貢献している。一方で、図書館やカフェなどを併設した複合施設「武蔵野プレイス」との機能の重複を指摘する声もあり、今後の有効活用を図る必要があるようだ。

子どもたちの学びの場から市民の学びの場へ。学び舎から生まれ変わり、武蔵野市民に親しまれてきた市民会館は、FCマルヤス岡崎と同じく今年50周年を迎える。

本日のイベント

十三時
試合開始

【大村秀章 愛知県知事
キックインセレモニー】

【ご挨拶】

刻 十二時四五分
於 ピッチサイド

【キックインセレモニー】

刻 十二時五五分
於 ピッチサイド

【DANCE

STUDIO NEO
ダンスパフォーマンス】

刻 ハーフタイム
於 ピッチサイド

【暴れん坊チキン出店】
於 スロープ付近

【サントリードリンク販売】
於 コンコース内

【選手とあそぼう企画
漫画キャラクター
お絵かき対決】

刻 十二時〜十二時五〇分
於 コンコース内

【監督・マンオブザマッチ
インタビュー】

刻 試合終了後
於 ピッチサイド
☆マルヤス勝利の場合のみ

【選手・スタッフによる
お見送り】

刻 試合終了 五分後から
十分間
於 入場口付近

☆新グッズもあるよ!

次回ホームゲーム 3月24日 土曜日

対 ラインメール青森

於 13時 試合開始
名古屋市港サッカー場

公式サイト



Instagram



facebook



公式ブログ



?



Moreira Leonard

FANTASTIC PLAYER

ONO

MARUYASU